

2018年3月

29号

版瓦町番

ばんちょうかわらばん

番町と桜

一連載一

第六回
「番町小学校卒業生
インタビュー」

桜色に染まる番町で
春の訪れを感じる

入学式や入社式……。新たな出会いに期待が膨らみ、ワクワクする春がやってきます。番町周辺では、この季節を桜無しには語れません。全国的な桜の名所である靖國神社や千鳥ヶ淵を中心に、見慣れた景色がピンクに染まり、春の訪れを感じさせてくれます。

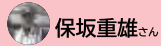
今回は番町周辺で写真や絵画に触れている方々に、オススメの桜スポットを紹介していただきました。思わず写真を撮りたくなる場所や、散歩がてら足を運んでみたくなる穴場まで、それぞれの目線で教えてください。

また、この季節にぴったりのスイーツの作り方を、洋菓子研究家の木村幸子さんに教えていただきました。桜をテーマにしたスイーツは見た目もかわいらしく、春の季節をより華やかに彩ってくれます。

番町ならではの春、そして桜の楽しみ方を知ること、例年とは一味違った春を過ごすことができるかもしれません。

A 靖国神社の標本木

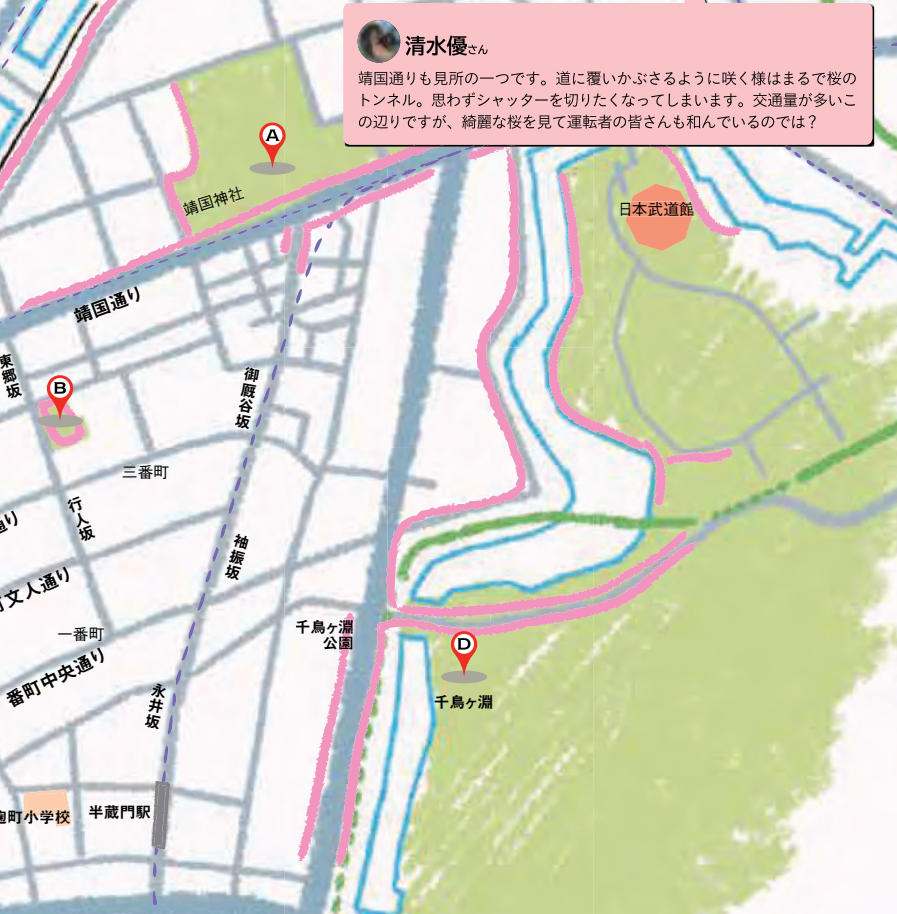
靖国神社の境内にはソメイヨシノやヤマザクラなど約500本の桜が植えられている。その中でも、気象庁が毎年靖国神社のソメイヨシノを調べ、開花宣言をする標本木がある。



保坂重雄さん
靖国神社で桜といえばやはり標本木。東京の桜はここからはじまります。この写真はバスガイドさんが標本木を見て、話のネタになるようにと研修を受けている写真です。



清水優さん
靖国通りも見所の一つです。道に覆いかぶさるように咲く様はまるで桜のトンネル。思わずシャッターを切りたくなくなってしまいます。交通量が多いこの辺りですが、綺麗な桜を見て運転者の皆さんも和んでいるのでは？



C 四ツ谷～飯田橋の外濠公園

かつての江戸城外濠の、濠に沿って千代田区側に約2kmに渡り続く公園。当時の外濠をそのまま残していることから、国指定の史跡でもある。ところどころに遊歩道があり、ソメイヨシノやヤマザクラなど約240本の桜を歩きながら楽しむことができる。



保坂重雄さん
神楽坂側から写真を撮ると、総武線や中央線の電車と一緒に桜を撮影できます。ヤマザクラは先に葉っぱが出るので花と葉、色の対比も楽しめますよ。



Part 1

Navigatorが教える おすすめ 番町周辺の 桜スポット

番町の周辺には、国内有数の桜の名所から穴場までが点在。今回は、番町を中心に“創作活動”をしている方々が、とっておきのスポットを教えてくださいました。

Navigator

- 保坂重雄さん** 日本テレビ通り振興会副会長
カメラ撮影歴は約50年。出身地の番町を中心に、日本全国、さまざまな地域の撮影に動いている。
- 富田光明さん** 耀画廊 画廊主
作新学院大学の名誉教授で英文学専攻。画廊のオーナーでもあり、英詩と絵画の関係性から絵に興味を持った。
- 清水優さん** 大妻女子大学 文学部3年
2015年より三番町にある大学に通う。実際に訪れた場所や時の瞬間が、写真という宝物として残ることがカメラ好きになった理由の一つ。
- 佐々木光明さん** 専門学校東京ビジュアルアーツ 写真学科2年ドキュメンタリーフォト専攻
北海道出身の専門学校生。普段学校では自らテーマを決め、自分の視点を確立し、写真表現や技術を学んでいる。

B 東郷元帥記念公園

番町内でお花見をするならこちら。九段側の入り口から中腹にかけてソメイヨシノなどが咲き、番町・九段地域定番の桜スポットになっている。



富田光明さん
ももとは隣接していた東郷平八郎元帥の私邸が東郷元帥記念会から寄付を受け、公園として開園したのがはじまりなんです。折り重なる桜は明るい気持ちにさせてくれますよ。



佐々木光明さん
市ヶ谷駅前の外濠公園もオススメです。休日の昼間は家族連れの方や小さなお子さんなど賑やかですし、桜の季節は光が綺麗なのでとても居心地がいいと思いますよ。

桜スイーツを作ってみよう!



PROFILE

木村幸子さん

洋菓子研究家。フランスに渡り、MOF(フランス最優秀職人)パティシエや著名なシェフに多数師事を受けた後、「洋菓子教室トロワースル」主宰として活躍。著書に『小麦粉なしでもこんなにおいしい! 米粉と大豆粉のお菓子』(主婦の友社)等多数

テレビでも活躍中の料理研究家・木村幸子さんが、春におすすめの桜スイーツレシピを教えてくださいました!誰でも簡単に作れる彩り豊かでかわいいうスイーツは、花見やおもてなしの主役になること間違いなし!



ピンク色のクリームで季節感UP♪
春香る桜の花を添えて演出しよう

春にピッタリ!
“桜のチーズロール”

▼作り方

①生地作り: 卵とグラニュー糖をボウルに入れ、ハンドミキサーで泡立てる



POINT!

混ぜ終わったあとハンドミキサーの羽から泡立てた生地を落とし、その形が崩れないくらいの硬さにする

混ぜ終わった生地をひたすら攪拌し、食紅を加えた牛乳と混ぜ、馴染ませてから全量を合わせる

②生地作り: あらかじめふるっておいた薄力粉と溶かしたバターを混ぜていく



POINT!

ここで食紅を少し入れてほんのりピンク色にする

③薄力粉を加えてゴムベラでさっくり混ぜ、溶かしたバターを混ぜて天板に流し、190度のオーブンで9〜11分焼く

④桜のチーズクリーム作り: 焼いている間にサンドするクリームを作る



クリームチーズをほぐし、桜のみじん切り、コンデンスミルク、泡立てた生クリームを混ぜて完成

⑤冷蔵庫で10分寝かせた生地にしロップとチーズクリームを塗る



巻く時のコツは、巻き終わり部分を固定できるもの(まな板など重いもの)を置き、そこに向かって一気に巻く。巻き終わり部は斜めにカットして薄くするとキレイに仕上がる

▼材料 約28cm 1本分

桜ロール生地

- (約28×28cmのシートスポンジ1枚分)
- 卵 3個
 - グラニュー糖 50g
 - 牛乳 25ml
 - 食紅(赤) 少々
 - 薄力粉 45g
 - 無塩バター 7g

桜のチーズクリーム

- 生クリーム 100g
- クリームチーズ 80g
- コンデンスミルク 50g
- 桜の花の塩漬け 13g〜18g (誌面は13g使用)

※桜の塩漬けは、辛いので洗って水に20分ほど浸して必ず塩抜きしましょう。

シロップ

- 水 30g
- グラニュー糖 15g

仕上げのクリーム

- 生クリーム 150g
- グラニュー糖 12g
- 食紅(赤) 少々
- 桜の花の塩漬け 適量

材料選びのPoint

- ・クリームのえらび方
ホイップクリームよりも、濃厚でコクのある生クリームのほうが洋菓子作り向きなので、できれば生クリームを選ぼう
- ・桜の塩漬けはどこで手に入れる?
スーパーで販売していない場合も多いため、お菓子の材料が揃う専門店へ足を運ぼう。ただし季節によっては販売されていないことも。その場合はドライフルーツで対応するのも手

⑥仕上げはパレットナイフで均等にたぶりと塗る



POINT!

巻いた生地を10分ほど冷蔵庫で冷やしてから仕上げるのがよい

生クリーム、グラニュー糖、食紅を混ぜたクリームを塗り、最後に水気を取った桜の塩漬けを添えれば完成

千鳥ヶ淵周辺

約700mの遊歩道の頭上にはソメイヨシノやオオシマザクラなどが約260本咲く。全国的にも有名な桜の名所で、全国から桜を鑑賞しに訪れる人は100万人以上。時期によっては夜桜のライトアップも行なわれる。



清水優さん

真上を見ても、川沿いを見ても桜が広がっているのが一番の魅力。夜にはライトアップされるので、昼間とは違った顔を見ることができ、撮っていて楽しいです。



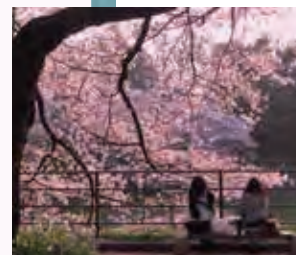
保坂重雄さん

遊歩道の細道に入ると八重桜のトンネルがあります。ソメイヨシノとは開花の時期が少しずれているので、穴場になっているんですよ。



撮影: 保坂重雄さん

大きな桜にはメジロがやってくることも。撮影ポイントは可能な限りシャッターを切ることを。



撮影: 保坂重雄さん

少し歩いて...
北の丸公園にも行ってみて
かつて江戸城北の丸があった皇居に隣接する公園。ソメイヨシノなどが約330本植えられている。外国人観光客も皇居と合わせて訪れることが多い、人気の桜スポット。

桜を撮影するだけでなく、人やものを入れて撮影すると写真に物語が生まれる。

—第6回—

番町小学校卒業生
リレーインタビュービュー

原田麻樹さん



現在、日比谷劇場の衣裳係として活躍中。中野区で暮らしているが、幼い頃から通う病院などは番町にあるため、月に1度は番町を訪れるそう。

「小学校の思い出といえば、当時流行った『下口警』遊び。校庭がとて広くて校外で遊ぶより安全だったこともあり、放課後はいつも学校内で遊んでいました。塾に通う子も多かったのですが、宿題がなかったんですよ」と、懐かしみながら語る原田さん。

「そのなかでも、毎週楽しみにしていたのが部活動です。私は物を作ることが好きだったので、手芸部に所属してから色々なものを夢中で作っていました。教師の監督のもと、電動の糸のこで木材を切断したり、海外の民芸品にあるような賑やかなお面を彫ってみたりと、とにかく自由でした。ほかにもジュニアバンドに入って朝練に参加したり、なかなか忙しい日々でしたが、色々体験ができる番町小に通うことができて良かったと思っています」小さな頃からの「楽しみ」が花開き、今では劇場の衣裳係として16年間従事しているそうです。「衣裳係の仕事は、舞台上で踊る演者さんたちの着替えを手伝ったり、破れた衣裳をきれいに修復するのが主な仕事なんです。激しいダンスも

リレーインタビューも第6回までやってきました。今回で番町小学校編はいったん終了。区切りの今回は、原田さんに当時の思い出や、今にきていることなどを語っていただきました。

あるので意外と簡単に破れたりして（笑）。でも幼少期の手芸部としての経験があつてこそだと思っています」輝かしい笑顔で語る原田さん、衣裳を縫うという仕事に誇りを持たれているのでしょうか。

「そして続けていて良かったことと言えば、番町小で海洋少年団の募集を見かけて入団したことですね。しつけは訓練の基本」という教えと団体生活を通して道徳心が養われるという歴史ある団に所属できて、今思えば貴重な時間を過ごせたと思っています」と語る原田さん。「私は小学時代から成人まで続けましたが、前号インタビューの中村さんは現在もメンバーの1人として頑張っているんですよ」苦業を共にした仲間として、今でも連絡を取り合っているそうです。現在は仕事で忙しい毎日ですが、時間があれば番町に立ち寄り、思いを馳せるそう。そして安心して暮らせるこの町にいつか戻ってこれたら・・・という夢もあるようです。

— 思い出の場所 —



飼育係だった原田さん。小学校の飼育室にはウサギやニワトリ、池にはカエルやオタマジャクシなどがいて、大切にお世話をしていたそうです。

次号から「ちよども主催ワールドカフェ」リレーインタビューがはじまよ!

〈 ちよども主催ワールドカフェ 〉



千代田区に在住、在勤、在学中の方に向けた交流の場。カフェにいるような雰囲気の中、さまざまな参加者が一つのテーマについて対話をしながらアイデアを出し合う場となっている。

DATA
開催日: 3/31(土) 14:00 ~ 16:30
定員: 20名
所: 九段南 1-6-10 かがやきプラザ 4F
参加費: 500円
申し込み: chiyodatomodachi@gmail.com

ちよどもとは…?

気軽に楽しくつながる交流の場を提供するボランティア団体。

〈 番町の庭イベントカレンダー 〉

開催予定

- 3/25 (日) **第二回お笑い紙芝居グランプリ**
グランプリをかけて12組の芸人が「番町の庭」広場で「お笑い紙芝居」対決をします。審査員は事前申し込みをした親子(当日参加可)。気に入った紙芝居に投票(審査)し、その投票によりグランプリが決定します。事前に申し込み、審査に参加してくれたお子様には、「No.4 特製スイーツ」と「そらジローシール」ももらえます。
- 3/31 (土) **番町さくらフェスタ**
・「チョコレートでお絵かき」番町の庭の地面をキャンバスに!
・「科学の力で桜を咲かせる!?!」ワークショップ(参加無料)も開催!
- 4/22 (日) **富良野自然塾**
・倉本聡監修「46億年・地球の道」(事前予約・参加無料)土とふれるワークショップも同時開催
各種イベントの詳細は、番町の庭 @bancho.no.niwa (<https://www.facebook.com/bancho.no.niwa/>) をチェック。

番町では春からゴールデンウィークにかけてイベントが目白押し。行ってみたいイベントを見つけて、出かけてみよう!

番町イベントカレンダー



※写真は昨年開催のもの

次号 5月下旬発行

発行: 日本テレビ通り振興会 協力: 日本テレビプロデューサー: P.M.A. トライアングル (谷本 裕英) 編集制作・取材・執筆: P.M.A. トライアングル (長谷川 みは、佐藤 俊介)、齋藤 祐子 撮影: P.M.A. トライアングル (橋本 千尋、川口 浩輝、鶴屋 龍一)、古根可南子 デザイン: アトムスタジオ (鈴木 聖恵)

お問い合わせ: 日本テレビ通り振興会 「番町まちづくり広場」運営事務局 エリアワークス (株) ☎ 03-6380-8306 〓 bancho-machihiro@areaworks.jp